

# 令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【本太小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 授業で学んだことを他の学習や生活に生かしていく力に課題がある。 <指導上の課題> 美生活との関連性や教科横断的な結びつきを意識した学習活動の計画・実施。	ICTを効果的に活用し、単元終盤では、学んだことを活用したまとめ方の工夫をする。(リーフレット作りやプレゼンテーション、ポスターセッションなど)【学期に1度の実施】 スクールタッチボードを活用したり、意図的・計画的な設問等による振り返りの時間を確保したりする。【学年の実態に応じて単元・教科ごとに設定し、必ず単元の最後には振り返りを実施】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることに課題がある。 <指導上の課題> 目的に応じた話し合い活動や協働的な学習の工夫や評価の充実。	話し合いの視点を明確にしたり、相手意識をもたせたり「相手に伝わるように話す」ことができるようにする。また、ICTの共同編集機能や共有機能等を活用し、協働的な学びを通して、考えを表現したり深めたりする。【R6さいたま市学習状況調査「学級の友達との間で話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の質問項目において、肯定的な回答の割合が90%以上】

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	児童生徒の 学力の向上
思考・判断・表現	結果提供(2月)	

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	調査の振り返り(4月)
思考・判断・表現	結果提供(7月)	調査結果分析(7~8月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)  
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能	中間評価(9月) 目標・策の見直し	授業改善策【評価方法】
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)